

座談会  
 「200カイリ漁業専管水域と  
 今後の畜産」  
 出席 池田 隆政  
 花尾 省泰  
 松尾 昌喜  
 渡辺 敏雄  
 司会 石井 喜雄

池田・花尾・松尾・渡辺  
 三社連携

[順不同、敬称略]

石井・今年になり、二〇〇カイリ時代等と言われ、既に三十数カ国が漁業専管水域を設定しており、日本の漁獲量の約四〇%にあたる約四〇〇万t位が、外国の二〇〇カイリ以内で水揚げされていた。昨年までと変り、数々の規制により魚価の値上がりが報じられていますが、このことによる、畜産への影響がばつばつ出かかっているのではないかでしょうか。

池田・漁獲量の減少が畜産のどの部門に掛かってゆくかは、まだはつきりとしてないと思います。しいて揚げるなら、現状においては養豚に一番影響が現われているのではないかでしょうか。

一番手早く食肉になると言う点では、

プロイラーということ、プロイラー農家の期待は強いのですが、まだ二〇〇カ

一するため卵豆腐を作り始めたため、

原料となる液卵の荷動きが活発になりつ

つあるようです。

松尾・二〇〇カイリが畜産に与える影

響は大きいものがあると思いますが、水

産関係者も、養殖魚業に非常に力を入れ

ており、専管水域設定による魚の減少給

## 二〇〇カイリとその影響

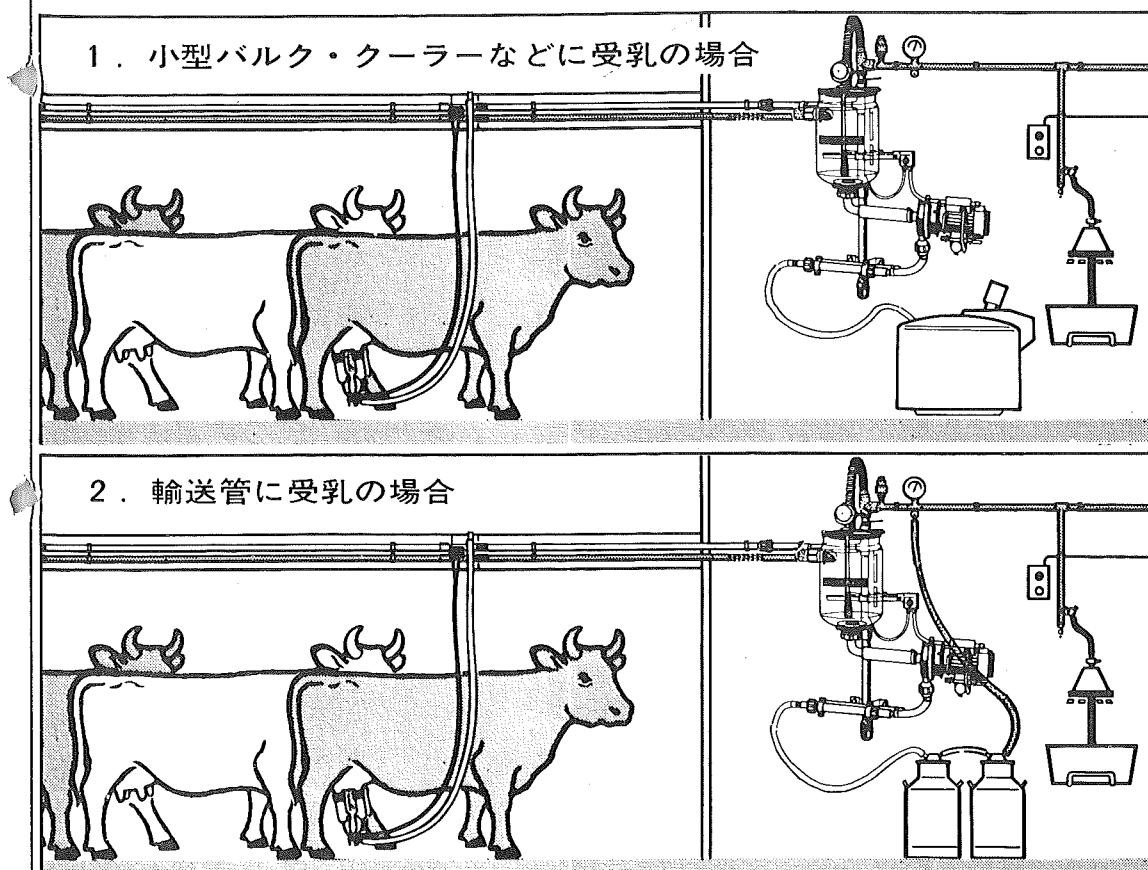
てが畜産に変るととは言えないようですが、畜産に変ることは言えないようです。  
 花尾・従来は魚から取る動物蛋白が多くなった訳ですが、近年畜産物の消費が伸びて最近では、畜産物の方が上廻っているのが現状で、そこにもつて来て、二〇〇カイリ問題が出て来た訳です。先程から言われているように、魚の減少と畜産物の消費が重なって来た訳ですから、我々が畜産による動物蛋白質食糧に対し責任を持たなければならぬし、また、そのような期待もしています。

渡辺・二〇〇カイリの問題で魚がどれだけ畜産物に肩替りするかは、只今皆さ

ん方のお話しのとおり未だはつきりとしていませんが、畜産は全国的にもまた本県におきましても農業生産の約の実績をあげており、今後も大きく期待される現状です。そうした折の二〇〇カイリ問題だけに、将来の食糧自給という面で新しい需要に対し真剣に対応する心構が必要であると思いますね。

石井・皆さんのお話しでは、二〇〇カイリの影響と言う面では、まだそれほど影響は出でていないが、漁獲規制が、畜産物の需要をさらに喚起してくると言ふことでしょうか。

100万円以下でパイプラインを!!  
**ALFA-LAVAL**  
 アルファマチックマイナー218PE



- (1) 各装置はブロック毎にユニットになっており設備工事説明書も付いておりますので奥様や子供さんに手伝ってもらってご自分でも設備する事が出来ます。勿論経験の多い専門の技術者による工事もお引受け致します。
- (2) アルファ・ラバル・バケット・ミルカーをお持ちの場合、マイナー218PEに使える部分もありますが、バルセーターなど改良されている部品もありますのでご使用ご用命の程おすすめします。
- (3) 見積例 18頭牛舎用(工事費含む)で、900,000円概算となります。

**中国酪機株式会社**

本社  
 米子営業所  
 浜田営業所

岡山市石関町1の15 TEL (0862)26-0547  
 米子市道笑町3の30 TEL (0859)22-3539  
 浜田市原井1217の2 TEL (08552)3-2990



節減、畜産の方からは、飼料費等の節減で一石二鳥なのですが、ただ山を開む牧柵をどうするかが問題なのですが。

渡辺・私が子供の頃は、「カベ直し」と言つて、部落縫出で牧柵直しをしていましたのですが、現在の資金体制では、昔の

ような、労役提供も望めないし、第一牧柵を直す労力もない場合もあります。

池田・オーストラリア等では、岡山県と同じ広さの牧場はいくらでもあります

が、牧柵だけは、りっぱなものを作っていますね。それも、三代も四代もかけて作り上げているようです。

渡辺・岡山県が七〇万haあり、そのうち約五〇万haが山林であり、そのうち国有林が約一割程度あり、林政課での調査では、三万五千ha位は畜産目的で利用が可能ではないかと言われており、一頭三haを当てても約一万頭が可能といった数字が出て来ます。牧柵の問題とか管理者の問題もありますが、今後、野草地も利用していくと言った思想の啓蒙開発をやつてゆかなければならぬと思います。

花尾・酪農の場合、基本は草であります。土地問題で土地拡大に困難性があります。今後吉備高原畜産団地造成、笠岡拓地に期待しています。南部は水田裏の利用率を高める外、製造カス等の利用にもよっています。

さる七月二一日に京都で開催された全国酪農青年婦人部の発表会で第一位になり、農林大臣賞を獲得した旭東酪農管内

(牛窓町長浜)の原野さんは、大阪からUターンして酪農を始められたのですが

この人は、畑地帯であることから、残菜等を非常にうまく利用されています。イナワラも今では貴重な飼料となり多頭化による粗飼料不足を補なう好材料という

ことで、昨年の畜産会のコンサルテーションの結果では給与粗飼料中の二五%がイナワラという数字がでています。この

ような事から酪連においても昨年度イナワラのベーラーによる収集テストをし、今年度より本格的に事業として取りくん

でいくつもりです。

池田・大家畜の場合、生理的な面から考えると、もっと未利用資源の開発を進めてゆく必要があるでしょう。イナワラも昔は酪農に取っては未利用資源だった訳ですし、現在ではモミガラの飼料化もできています。未利用資源と言うものは、確かに良質な牧草、飼料作物に比較して、短所はあります。生産コストを下げる、自給率が向上すると言つた長所もある訳ですからね。

渡辺・イナワラにしてもモミガラにしても、地域農業全体の中で効率的に利用する方向になんとかやってゆくべきでしょうね。やれ畜産だ、やれ米だというのではなく、地域ぐるみの農業をどう発展させるかが、今後その地域の畜産を安定させる道ですよ。ふん尿処理にしても、結局そのことと結びついてますよ。

## ふん尿問題

石井・ふん尿の問題もこれからの畜産の発展にとり大きなポイントとなります。松尾・家畜のふん尿を利用すると云うことで、一~二頭の和牛を飼っている人もありますが、多頭化した場合の処理に困る、畜産を伸ばせないとといった障害はあると思います。

池田・この四月に二〇〇頭の豚のふん尿処理装置を作ったのですが、これはメタンガスを発生させるもので、原理自体は古いのですが、石油ショック以降の省エネルギー時代ということを真剣に考へるといいものだと思います。現在このメタンガスを二戸の家庭で使っています。それに最終的に出る処理水も大変きれいなもので、いまデーターを集めているところです。

花尾・ふん尿も、取り扱いやすいものにすれば、いくらでも引き取手はあるよ

うですが、そうするための機械が、価格の面、能力の面で、問題があるのが現状ではないでしょうか。オガクズ堆肥は、

水分調製、脱臭等で一面では非常にいいものなのですが、醸酵するまでに時間がかかる、そのため堆積場所が必要です。

また一方でオガクズの確保の問題があります。

花尾・ふん尿も、取り扱いやすいものにすれば、いくらでも引き取手はあるよ

うですが、そうするための機械が、価格の面、能力の面で、問題があるのが現状ではないでしょうか。オガクズ堆肥は、

水分調製、脱臭等で一面では非常にいいものなのですが、醸酵するまでに時間がかかる、そのため堆積場所が必要です。

また一方でオガクズの確保の問題があります。

## 出席者プロフィール

池田隆政氏・全国鶏卵販売農協連合会長

黒字国ということで、かなりの外圧が予想されます。そのような現状の中で、量、質、価格等の面で消費者の要請に応える

池田・農業を継がない理由としては、第一に先程の話にもありましたが、経営基盤が増やせないと言うこと、また花嫁の事が

花尾・全体的にみて、畜産農家の減少率が、ここ二年下っている。つまり止め

る人が数年前よりも減って来たと言ふ事は、後継者もできているということではないでしょうか。とにかく農業を魅力あるものにすることが第一だと思います。

石井・今日は二〇〇カイリと言う非常に大きな問題を取り上げ、今後の畜産についての諸問題を話し合っていたいた

渡辺・我々行政の立場としては、これまで話しが進んでいますが、漁獲量の減少はさけられないと思います。我々の心配としては、畜産物の輸入の拡大という

ことだと思います。特に日本の場合貿易

## フレーク飼料

新発売飼料フレークフード(乳牛、肉牛用)

## あなたの畜産経営に奉仕します

配合飼料、コーンジャム(とうもろこし胚芽油粕), 脱脂大豆, 菜種粕



加藤製油株式会社

大阪・岡山・名古屋・高松・下関

事 業 所	本 社 工 場	大 阪 市 此 花 区 梅 町 2 丁 目 1 番 16 号	〒 554	電 話	大 阪 (06)462-0101
	玉野市築港5963	〒706		電 話	玉野(0863)31-2222
	名古屋市港区港陽1丁目1番82号	〒455		電 話	名古屋(052)651-7411
	高松市郷東町字乾新聞792-10	〒760		電 話	高松(0878)82-1888
	下関市中之町10-3	〒751		電 話	下関(0832)22-8141

- 肥育牛・乳牛用に抜群
- とうもろこしを蒸煮し澱粉をアルファ化した肥育牛、乳牛の新しい飼料です。

中國物産株式会社  
笠岡市笠岡 TEL 08656 ③-1110

池田・ふん尿問題もさることながら、鶏の場合、生産調整をやっており、規模拡大もままならない、これは水稻でも言えることです。充分採算がとれる規模の家はいいのですが、収益一千万円以上の農家は、総て後継者がいるのですが、三百万円以上では六〇数パーセントで、一〇〇万円以

度辺・營農振興課が、約一〇〇〇戸の農家を対象に後継者の有無を調査しているのですが、収益一千万円以上の農家は、総て後継者がいるのですが、三百万円以上

## 後継者の問題

渡辺・鶏ふんはかなり広域的に流通していますが、牛ふん、豚ぶんは、何度も言うようですが、地域内で農業に密着し、土作りに役立ててゆくべきです。それから、オガクズの事ですが、県内の山林のうち、半分以上は雑木林ですから、この雑木を利用して、オガクズを生産できないものでしようか。

花尾・県南の松クイの木を利用できればいいのですが、切り出す費用が問題で

すがね。

松尾・確かに雑木を利用するのも一つの方向でしうね。昔は一〇年~一五年のものを使いましたが、現在では、ジャマモノですからね。

花尾・松クイの木を利用できればいいのですが、切り出す費用が問題で

すがね。

渡辺・確かに雑木を利用するのも一つの方向でしうね。昔は一〇年~一五年のものを使いましたが、現在では、ジャマモノですからね。

花尾・松クイの木を利用できればいいのですが、切り出す費用が問題で

すがね。

渡辺・鶏ふんはかなり広域的に流通していますが、牛ふん、豚ぶんは、何度も

言うようですが、地域内で農業に密着し、

土作りに役立ててゆくべきです。それから、オガクズの事ですが、県内の山林のうち、半分以上は雑木林ですから、この雑木を利用して、オガクズを生産できないものでしようか。

花尾・県南の松クイの木を利用できればいいのですが、切り出す費用が問題で

すがね。

松尾・確かに雑木を利用するのも一つの方向でしうね。昔は一〇年~一五年のものを使いましたが、現在では、ジャマモノですからね。

花尾・松クイの木を利用できればいいのですが、切り出す費用が問題で

すがね。

渡辺・確かに雑木を利用するのも一つの方向でしうね。昔は一〇年~一五年のものを使いましたが、現在では、ジャマモノですからね。

花尾・松クイの木を利用できればいいのですが、切り出す費用

## 自給餌料生産計画と 生産実績の記入法

研究員 吉田幸正

は  
じ  
め  
に

和牛飼養農家に出向き、色々その状況をお尋ねする機会がありますが、先ず、飼養牛についての実態は、かなり入念に和かいところまで尋ねてもすらすらと答えてもらえます。しかし、中間生産物といわれ、市場価格のない粗飼料の話となると、その質、量共に判然としていないことが多いように思われます。

粗飼料 자체は一日として、欠かすことなく給与されることは、まちがいなない事実ですが、これが一年間を考え出すとなると大変なこととなるわけです。

記録があれば容易なことなのですが、忙な日々の積み重ねを思い出しても、人体と云う衣を着せられた一般値だけしか出でません。そこで、これを解消しにも、年々の記録の積み重ねをお奨めす

記録の基礎として、昭和五十一年八月に改訂されました岡山県耕種基準を参照していただくこととし、これを例として記載してみます。先ず、牧草類、春夏作、秋冬作の順に並べられ図一のようになります。

図 2 作付計画例 単位:t

区分	圃場名	面積	月												生産収量計
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
例1	放牧草地 採草地	35.5 <sup>a</sup>	混播牧草	(4~5)											15.5 (9.3)
		14.5	"	(2)	(2)	14~17	(1.5)	(1)							
例2	放牧草地 飼料圃	35.5													15.5
		10.0													24.5 (9.0)
例3	飼料圃1 " 2 " 3	4.0					HO		O						4.8
		6.0						O			O				5.4
		9.0					HO		HO						19.6 (9.4)

注 1) ( ) 内は 10 アール当たり収量を示す。2) 数字は生産量を示す。3) ( ) は貯蔵飼料を示す。4) 他印は図 1 に同じ

表 1 月 别 給 与 量 例 単位:kg

牛 名	生年月日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
1号牛	• • •	1,457	1,816	1,457	1,410	1,457	1,410	1,457	1,457	1,410	1,457	1,410	1,457	17,155
品種別 必要量	生草 サイレージ 乾草	1023 (62) 434	924 (56) 392	1023 (62) 434	495 (30) 210	705 1,457 1,410	1,457 1,410	1,457 1,410	1,457 1,410	752 1,457	990 1,410	1,457 1,410	1,457 1,410	8,648 5,973 2,534
月別必要量計		1,457	1,816	1,457	1,410	1,457	1,410	1,457	1,457	1,410	1,457	1,410	1,457	17,155

注 ( ) 内数字は乾草量を示す。他は生草収量を示す。

図 3 年間作付け計画及び生産

圃 場 名	面 積	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
飼 料 圃	4.0 a				(4.5)	とうもろこし	(6.0)		イタリアン		(1.5)			4.8 単位:t
					1.8									5.4
						5.0	とうもろこし	2.4		4.0	イタリアン	0.6		1.3 (8.1)
					(3.0)	とうもろこし	3.0		(6.0)	2.4	イタリアン			
					(2.7)	とうもろこし			(5.4)					
生 草	イタリアンライグラス とうもろこし				900	1,900	2,000	1,600	1,600	1,600	900	1,000		6,700単位:k 4,800
サイレージ	イタリアンライグラス とうもろこし				《180》				《5,400》					5,580
乾 草	イタリアンライグラス				(360)									(360) 2,520
月 別 生 产 量					900	1,900	2,000	1,600	1,600	1,600	900	1,000		11,500 《5,580》 (360)
給 与 計 画	サイレージ乾草給与				《180》	生 草 給 与		《5,400》	サイレージ草給与	生 草 給 与				

注 1) ←→:貯蔵飼料給与期間 ←→:生草給与期間を示す。 2) 他印は図2に同じ。

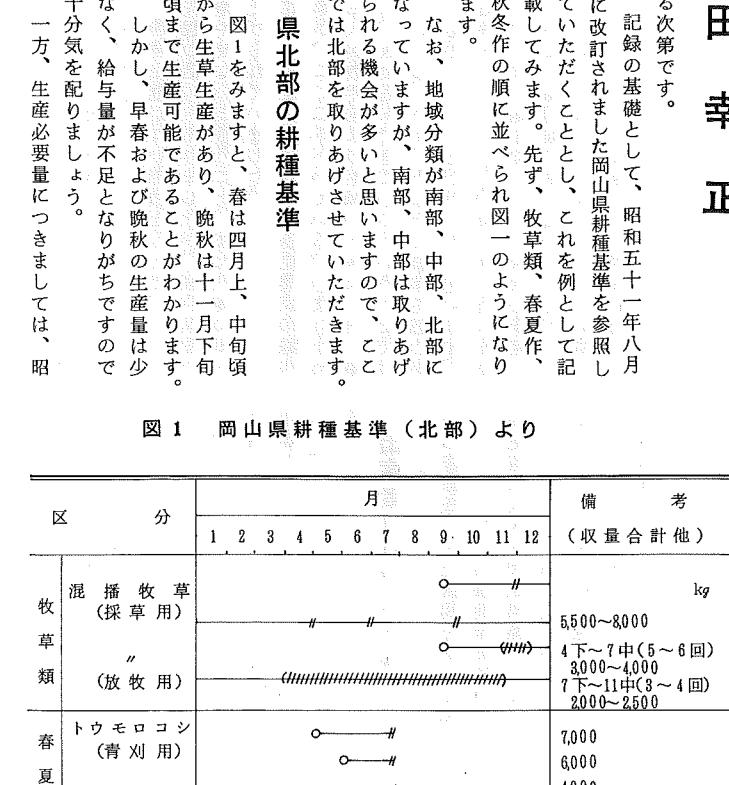


図1 岡山県耕種基準（北部）より

区分		月												備考 (収量合計他)
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
牧草類	混播牧草 (採草用)							○	---	#				kg 5,500~8,000
	" (放牧用)					---	---	---	#					4下~7中(5~6回) 3,000~4,000 7下~11中(3~4回) 2,000~2,500
春夏作	トウモロコシ (青刈用)					○	---	#						7,000
	トウモロコシ (埋草用)					○	---	#						6,000
秋	イタリアンライグラス (青刈用)					---	---	○	---	#				4,000
	" (乾刈草用)					---	---	○	---	#				5,000~7,000
冬作	" ( " ) (水稻中播)					---	---	○	---	#				12上~6中(3~4回刈) 6,000~8,000
	レンゲ					---	---	○	---	#				4,000~8,000
力作	ライムギ					---	---	○	---					4,000
	ブル					---	---	○	---	#				3,000

注 ◎：播種 —————：栽培期間 //：利用時期を示す

和五十二年三月に中央畜産会から発行されました肉専用牛、繁殖經營の計画・設計指標を参考にしてこれを例としてあげてみました。

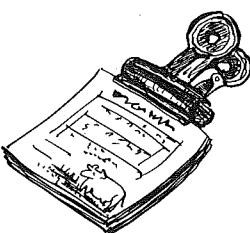
これによりますと、成雌牛一頭当たり単純計算からすれば、一〇アール当たり約一七、〇〇〇kgの圃場生産量が必要な計算となります。この条件として、生草期と貯蔵飼料期とは六か月づつとなっています。

次年度の計画表には、これら不合理なところを改善して、より適切な計画を立てていくわけです。

この積み重ねにより、より進歩、発展した、最もその地域、その農家に合致した計画生産と飼養計画が樹立できる糧となることと考えます。

また、栽培については数年間ぐらいに一回と云うような異常気象があるといわれていますが、一〇年間に一回でも飼養能になる事態が起つたとしても、これは家畜を飼養するうえに大きな計画ミ

となるわけで、安定した計画をモットーとすべきであることを付け加え、一人で多くの人が、この計画表作成を始められるように祈りながら終わりとさせていただきます。



時の対策をたて、好況の場合は不況時に備える対策を考えおく必要があります。しかし、今日のように明らかに生産過剰になると、その対策として採算がとれるまで生産が抑制されなければならないのは自由経済のもとでは当然のことになります。さらに、ことが養鶏産業の問題であり、まだ、農業者の養鶏が主体であるため養鶏農家の共倒れを防ぐ手段として自主的生産調整を行政面で推進しているのであります。抜け駆けに増羽するところ若しあれば、自らが首を締めることになります。また、飼料安全法施行に伴い従来のように薬剤の使用が自由にできなくなつたため、鶏の生産性の低下と病気の発生が心配されます。このことについても予め養鶏農家に法律改正の趣旨を徹底し、薬剤に依存しないで生産性をあげ、鶏の健康を保つ飼養管理法を考えるよう指導する必要があります。

以上の二つに加えて特に問題となり行政的に手を打たなければならぬことは鶏ふん処理と公害問題であります。そのほかにも養鶏産業に対して行政的に対応しなければならないことは数多くあります。今後も事情の変化に対応した養鶏

とともに養鶏家自身も十分な努力をさるよう望んで止みません。

## 二、技術的問題点と対策

大型密飼方式並びに飼料安全法施行に伴う飼養環境の改善

前述したとおり、採卵鶏でもブロイラーでも最近の鶏の飼育方式は高密度多羽飼育となつており、そのため鶏の周囲を取り巻く飼養環境はますます不自然さを増し、悪化しております。

しかし、実際面ではその対策として飼養環境を人為的に手を加えて、できる限り自然に近づけるように努力が払われています。

また、飼料安全法施行に伴い従来のように薬剤の使用が自由にできなくなつたため、鶏の生産性の低下と病気の発生が心配されます。このことについても予め養鶏農家に法律改正の趣旨を徹底し、薬剤に依存しないで生産性をあげ、鶏の健康を保つ飼養管理法を考えるよう指導する必要があります。

以上二つに加えて特に問題となり行政的に手を打たなければならぬことは鶏ふん処理と公害問題であります。

無公害で鶏ふんを処理し、乾燥鶏ふんを土地に還元することも大いに普及したるものであります。

そのほかにも養鶏産業に対して行政的に対応しなければならないことは数多くあります。今後も事情の変化に対応した養鶏家のための行政が行われることを念願す

るところも、養鶏家自身も十分な努力をさるよう望んで止みません。

## 三、開放鶏舎における研究

3 開放鶏舎における研究

夏期において鶏に対する送風は風速が適当であれば生産性を向上させることはすでに判明しており、高温の屋間よりもする気温の低下する夜間に送風することが鶏の屋間ににおける疲労を回復させ、生産性の向上に大いに役立つことも立証されました。そこで六時間限度として一秒間に〇・七カの風を鶏体送風する場合の時間帯は何時頃が良いかを検討することにしております。

4 民間におけるウインドウレス鶏舎及び開放鶏舎について鶏舎内外の気象条件、生産性、健康状態などについて現場で科学的に調査し、問題点の抽出とともに改善指導を行う計画です。

5 ふ卵育すう期における飼養環境の調査

成鶏期における生産性及び抗病性は卵期又は育成期の生育条件によって可成りの影響を受けます。したがって、これらの時期における環境条件と技術上の問題点を解説するため、基礎的な調査を行います。

2 ウインドウレス鶏舎における研究

最近、増加しつつあるウインドウレス鶏舎における環境調節については未解決の問題点が多く、これを解説するための試験研究は全国的に進められております。

その一翼を担い、問題点の解説に取り組んでおります。

これまで雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

千变万化のものであり、また受ける側の鶏でも雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

なことです。また、一羽一羽の体质も一様ではありません。したがって、基礎的

なことを探りながら実用面についての対

策を検討してゆかなければなりません。

3 開放鶏舎における研究

夏期において鶏に対する送風は風速が適当であれば生産性を向上させることはすでに判明しており、高温の屋間よりもする気温の低下する夜間に送風することが鶏の屋間ににおける疲労を回復させ、生産性の向上に大いに役立つことも立証されました。そこで六時間限度として一秒間に〇・七カの風を鶏体送風する場合の時間帯は何時頃が良いかを検討することにしております。

4 民間におけるウインドウレス鶏舎及び開放鶏舎について鶏舎内外の気象条件、生産性、健康状態などについて現場で科学的に調査し、問題点の抽出とともに改善指導を行う計画です。

5 ふ卵育すう期における飼養環境の調査

成鶏期における生産性及び抗病性は卵期又は育成期の生育条件によって可成りの影響を受けます。したがって、これらの時期における環境条件と技術上の問題点を解説するため、基礎的な調査を行います。

2 ウインドウレス鶏舎における研究

最近、増加しつつあるウインドウレス

鶏舎における環境調節については未解決の問題点が多く、これを解説するための試験研究は全国的に進められております。

その一翼を担い、問題点の解説に取り組んでおります。

これまで雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

千变万化のものであり、また受ける側の鶏でも雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

なことです。また、一羽一羽の体质も一様ではありません。したがって、基礎的

なことを探りながら実用面についての対

策を検討してゆかなければなりません。

3 開放鶏舎における研究

夏期において鶏に対する送風は風速が適当であれば生産性を向上させることはすでに判明しており、高温の屋間よりもする気温の低下する夜間に送風することが鶏の屋間ににおける疲労を回復させ、生産性の向上に大いに役立つことも立証されました。そこで六時間限度として一秒間に〇・七カの風を鶏体送風する場合の時間帯は何時頃が良いかを検討することにしております。

4 民間におけるウインドウレス鶏舎及び開放鶏舎について鶏舎内外の気象条件、生産性、健康状態などについて現場で科学的に調査し、問題点の抽出とともに改善指導を行う計画です。

5 ふ卵育すう期における飼養環境の調査

成鶏期における生産性及び抗病性は卵期又は育成期の生育条件によって可成りの影響を受けます。したがって、これらの時期における環境条件と技術上の問題点を解説するため、基礎的な調査を行います。

2 ウインドウレス鶏舎における研究

最近、増加しつつあるウインドウレス

鶏舎における環境調節については未解決の問題点が多く、これを解説するための試験研究は全国的に進められております。

その一翼を担い、問題点の解説に取り組んでおります。

これまで雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

千变万化のものであり、また受ける側の鶏でも雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

なことです。また、一羽一羽の体质も一様ではありません。したがって、基礎的

なことを探りながら実用面についての対

策を検討してゆかなければなりません。

3 開放鶏舎における研究

夏期において鶏に対する送風は風速が適当であれば生産性を向上させることはすでに判明しており、高温の屋間よりもする気温の低下する夜間に送風することが鶏の屋間ににおける疲労を回復させ、生産性の向上に大いに役立つことも立証されました。そこで六時間限度として一秒間に〇・七カの風を鶏体送風する場合の時間帯は何時頃が良いかを検討することにしております。

4 民間におけるウインドウレス鶏舎及び開放鶏舎について鶏舎内外の気象条件、生産性、健康状態などについて現場で科学的に調査し、問題点の抽出とともに改善指導を行う計画です。

5 ふ卵育すう期における飼養環境の調査

成鶏期における生産性及び抗病性は卵期又は育成期の生育条件によって可成りの影響を受けます。したがって、これらの時期における環境条件と技術上の問題点を解説するため、基礎的な調査を行います。

2 ウインドウレス鶏舎における研究

最近、増加しつつあるウインドウレス

鶏舎における環境調節については未解決の問題点が多く、これを解説するための試験研究は全国的に進められております。

その一翼を担い、問題点の解説に取り組んでおります。

これまで雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

千变万化のものであり、また受ける側の鶏でも雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

なことです。また、一羽一羽の体质も一様ではありません。したがって、基礎的

なことを探りながら実用面についての対

策を検討してゆかなければなりません。

3 開放鶏舎における研究

夏期において鶏に対する送風は風速が適当であれば生産性を向上させることはすでに判明しており、高温の屋間よりもする気温の低下する夜間に送風することが鶏の屋間ににおける疲労を回復させ、生産性の向上に大いに役立つことも立証されました。そこで六時間限度として一秒間に〇・七カの風を鶏体送風する場合の時間帯は何時頃が良いかを検討することにしております。

4 民間におけるウインドウレス鶏舎及び開放鶏舎について鶏舎内外の気象条件、生産性、健康状態などについて現場で科学的に調査し、問題点の抽出とともに改善指導を行う計画です。

5 ふ卵育すう期における飼養環境の調査

成鶏期における生産性及び抗病性は卵期又は育成期の生育条件によって可成りの影響を受けます。したがって、これらの時期における環境条件と技術上の問題点を解説するため、基礎的な調査を行います。

2 ウインドウレス鶏舎における研究

最近、増加しつつあるウインドウレス

鶏舎における環境調節については未解決の問題点が多く、これを解説するための試験研究は全国的に進められております。

その一翼を担い、問題点の解説に取り組んでおります。

これまで雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

千变万化のものであり、また受ける側の鶏でも雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

なことです。また、一羽一羽の体质も一様ではありません。したがって、基礎的

なことを探りながら実用面についての対

策を検討してゆかなければなりません。

3 開放鶏舎における研究

夏期において鶏に対する送風は風速が適当であれば生産性を向上させることはすでに判明しており、高温の屋間よりもする気温の低下する夜間に送風することが鶏の屋間ににおける疲労を回復させ、生産性の向上に大いに役立つことも立証されました。そこで六時間限度として一秒間に〇・七カの風を鶏体送風する場合の時間帯は何時頃が良いかを検討することにしております。

4 民間におけるウインドウレス鶏舎及び開放鶏舎について鶏舎内外の気象条件、生産性、健康状態などについて現場で科学的に調査し、問題点の抽出とともに改善指導を行う計画です。

5 ふ卵育すう期における飼養環境の調査

成鶏期における生産性及び抗病性は卵期又は育成期の生育条件によって可成りの影響を受けます。したがって、これらの時期における環境条件と技術上の問題点を解説するため、基礎的な調査を行います。

2 ウインドウレス鶏舎における研究

最近、増加しつつあるウインドウレス

鶏舎における環境調節については未解決の問題点が多く、これを解説するための試験研究は全国的に進められております。

その一翼を担い、問題点の解説に取り組んでおります。

これまで雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

千变万化のものであり、また受ける側の鶏でも雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

なことです。また、一羽一羽の体质も一様ではありません。したがって、基礎的

なことを探りながら実用面についての対

策を検討してゆかなければなりません。

3 開放鶏舎における研究

夏期において鶏に対する送風は風速が適当であれば生産性を向上させることはすでに判明しており、高温の屋間よりもする気温の低下する夜間に送風することが鶏の屋間ににおける疲労を回復させ、生産性の向上に大いに役立つことも立証されました。そこで六時間限度として一秒間に〇・七カの風を鶏体送風する場合の時間帯は何時頃が良いかを検討することにしております。

4 民間におけるウインドウレス鶏舎及び開放鶏舎について鶏舎内外の気象条件、生産性、健康状態などについて現場で科学的に調査し、問題点の抽出とともに改善指導を行う計画です。

5 ふ卵育すう期における飼養環境の調査

成鶏期における生産性及び抗病性は卵期又は育成期の生育条件によって可成りの影響を受けます。したがって、これらの時期における環境条件と技術上の問題点を解説するため、基礎的な調査を行います。

2 ウインドウレス鶏舎における研究

最近、増加しつつあるウインドウレス

鶏舎における環境調節については未解決の問題点が多く、これを解説するための試験研究は全国的に進められております。

その一翼を担い、問題点の解説に取り組んでおります。

これまで雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

千变万化のものであり、また受ける側の鶏でも雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

なことです。また、一羽一羽の体质も一様ではありません。したがって、基礎的

なことを探りながら実用面についての対

策を検討してゆかなければなりません。

3 開放鶏舎における研究

夏期において鶏に対する送風は風速が適当であれば生産性を向上させることはすでに判明しており、高温の屋間よりもする気温の低下する夜間に送風することが鶏の屋間ににおける疲労を回復させ、生産性の向上に大いに役立つことも立証されました。そこで六時間限度として一秒間に〇・七カの風を鶏体送風する場合の時間帯は何時頃が良いかを検討することにしております。

4 民間におけるウインドウレス鶏舎及び開放鶏舎について鶏舎内外の気象条件、生産性、健康状態などについて現場で科学的に調査し、問題点の抽出とともに改善指導を行う計画です。

5 ふ卵育すう期における飼養環境の調査

成鶏期における生産性及び抗病性は卵期又は育成期の生育条件によって可成りの影響を受けます。したがって、これらの時期における環境条件と技術上の問題点を解説するため、基礎的な調査を行います。

2 ウインドウレス鶏舎における研究

最近、増加しつつあるウインドウレス

鶏舎における環境調節については未解決の問題点が多く、これを解説するための試験研究は全国的に進められております。

その一翼を担い、問題点の解説に取り組んでおります。

これまで雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

千变万化のものであり、また受ける側の鶏でも雛あり成鶏あり、ブロイラーがあり、レイバーがありそれぞれ基本的に差

なことです。また、一羽一羽の体质も一様ではありません。したがって、基礎的

なことを探りながら実用面についての対

策を検討してゆかなければなりません。

3 開放鶏舎における研究

夏期において鶏に対する送風は風速が適当であれば生産性を向上させることはすでに判明しており、高温の屋間よりもする気温の低下する夜間に送風することが鶏の屋間ににおける疲労を回復させ、生産性の向上に大いに役立つことも立証されました。そこで六時間限度として一秒間に〇・七カの風を鶏体送風する場合の時間帯は何時頃が良いかを検討することにしております。

4 民間におけるウインドウレス鶏舎及び開放鶏舎について鶏舎内外の気象条件、生産性、健康状態などについて現場で科学的に調査し、問題点の抽出とともに改善指導を行う計画です。

5 ふ卵育すう期における飼養環境の調査

成鶏期における生産性及び抗病性は卵期又は育成期の生育条件によって可成りの影響を受けます。したがって、これらの時期における環境条件と技術上の問題点を解説するため、基礎的な調査を行います。

2 ウインドウレス鶏舎における研究

最近、増加しつつあるウインドウレス

鶏舎における環境調節については未解決の問題点が多く、これを解説するための試験研究は全国的に進められております。

の開発については着々と研究が進められております。その一端として新しく開発された単細胞蛋白が飼料原料としての価値判断と安全性の確認について、国の委託試験として実施しています。

2 採卵鶏の初産前及び成鶏期の絶食による強制休産効果について

採卵鶏の産卵パターンは概ね解明されおりますが、これを絶食技術により調整し、有利な産卵パターンが得られる方法について検討します。

3 採卵鶏の育成期の制限給餌及び鶏期の定量給餌並びに強制換羽が経済性に及ぼす効果について

従来から研究を続けてきた採卵鶏の育成期における制限給餌と成鶏期の強制換羽の方針に加えて成鶏期における定量給餌法を組み合せた実証試験をワンマン鶏舎を利用して行います。

4 ロイコチトゾーン症の防除技術の解説

飼料添加薬品の使用規制に伴いロイコチトゾーン症による被害が憂慮されて、そこで次の項目について検討します。

(1) ニワトリヌカカの発生消長調査

(2) ニワトリの防虫ランプ忌避効果

(3) 虫効果

(4) ロイコチトゾーン症予防剤の効果

(5) その他

5 卵用鶏の新系統造成について

当場保有系統の育種効果を把握するとともに、国及び都道府県の協力により作出された国産鶏の後代検定を行います。

6 ウィンドウレス育成舎におけるブロイラーの衛生的飼育方式の検討

ブロイラーの衛生的飼育法の問題点を解明するために、下部給温方式により試験を行います。

7 肉用鶏の肉質改善

我が国の料理法に適した味の良い肉鶏を作出するため、日本鶏及び鶏肉兼用種並びにこれらの交雑種の性能調査をします。

8 家禽卵肉の処理加工技術の検討

鶏卵の鮮度保持についてはコーティング等の研究を行い、さらに廃鶏肉の軟化及び高給食品化等についても研究を進めます。

9 肉用あひるの育成期における制限給餌と脱毛処理の改善

あひるの脱毛が容易にできる日齢までの飼育期間を延長した場合の合理的な飼料給与法を探策します。

10 ピニールハウスにおける鶏ふん乾燥の効果

ピニールハウスは省力、省エネルギー的な鶏ふん処理が期待できるので、これの乾燥速度と経済性を検討します。

以上が当場が昭和五十二年度に取り組む試験研究の概要であります。当場で行う試験研究にも羽數規模、施設、予算の面で限度枠があるので行政普及の各機関及び養鶏関係者と密接な連携を保ちながら当面するその他の研究問題についても積極的に推進する予定であります。

## 粗飼料の有効利用 サイレージと他の粗飼料を組合せた給与

技師 小福田 満郎

### 一、組合せ給与の効果

最近のように濃厚飼料高の状況では、粗飼料の有効利用は、酪農經營安定のための重要な課題であります。限られた耕地から生産される貴重な粗飼料を有効に利用するためには、粗飼料の貯蔵給与体系をとることが必要であります。粗飼料の貯蔵方法としては、乾燥速度と経済性を検討します。

以上の当場が昭和五十二年度に取り組む試験研究の概要であります。当場でも試験研究にも羽數規模、施設、予算の面で限度枠があるので行政普及の各機関及び養鶏関係者と密接な連携を保ちながら当面するその他の研究問題についても積極的に推進する予定であります。

サイレージは主として冬期に用いられ、青草と組合せて給与する機会が少なかつたこともあって資料にとばしいが、当場における、過去数回の試験結果では、サイレージのDM含量および養分含有率の高い場合は、組合せる青草の質にもよりますが、その効果は少なく、サイレージのDM含量の少ない場合に、青草との組合せにより、DM摂取量、粗飼料からの養分摂取量ならびに乳量において、サイレージ単味給与に比べ大きな差が出ておりません。むしろ、サイレージのDM含量が三〇%以上で、比較的品質の良い時には、サイレージ単味給与の方がやや優れた結果が出ており、サイレージと乾草との組合せ給与の効果はあまり期待できないようです。しかし、同一圃場、同一条件の牧草を同時に調整した乾草とサイレージの組合せ給与では、乾草が多いほどDM摂取量および乳量が増加するという米国の報告もあり、乾草との組合せについては、その質の問題が大きいと思われます。次に、サイレージの有効利用の面から、品質不良サイレージと良質サイレージとの混合給与が考えられます。当場の試験でも、供試牛一〇頭に、DM二二・一%

表1 採食状況、養分摂取状況と乳量および体重

試験番号	試験区分	採食状況						養分要求量に対する摂取養分量の割合			
		体重100kg当摂取DM量					サイレージの給与量に對する摂取率	全飼料から		粗飼料のみから	
		サイレージ	乾草又は生草	粗飼料計	濃飼料	厚料		DCP	TDN	DCP	TDN
I	サイレージ単味 サイレージ80:青草20 サイレージ50:青草50 サイレージ20:青草80 青草単味	1.19kg 1.03 0.62 0.31 -	-kg 0.29 0.69 1.07 1.40	1.19kg 1.32 1.31 1.38 1.40	1.19kg 1.18 1.17 1.17 1.17	238kg 250 249 254 258	76%	89 82 80 95 -	26 38 50 61 71	36 42 44 47 50	
II	サイレージ単味 サイレージ80 乾草20 サイレージ50 乾草50	1.60 1.28 0.80	- 0.32 0.80	1.60 1.60 1.60	1.23 1.22 1.21	283 282 281	87 87 88	108 105 109	104 34 108	38 50 35	48 50 52
III	サイレージ単味 サイレージ67 乾草33 サイレージ50 乾草50	1.42 0.91 0.66	- 0.77 1.09	1.38 1.68 1.75	0.87 0.84 0.85	230 252 260	96 95 93	137 127 119	97 103 105	86 77 70	54 62 64
IV	サイレージ単味 サイレージ67 乾草33 サイレージ50 乾草50	1.96 1.30 1.08	- 0.49 0.69	1.96 1.79 1.77	0.96 0.98 0.97	292 277 275	68 67 65	109 110 112	97 94 91	59 60 63	59 55 54
V	サイレージ単味 サイレージ75 青草25 サイレージ50 青草50	1.73 1.40 0.89	- 0.30 0.45	1.73 1.60 1.34	0.66 0.35 0.66	239 225 200	89.8 94.4 99.1	167 155 138	112 108 104	121 108 89	74 69 64

試験番号	試験区分	粗飼料からの養分摂取状況				乳量・乳質			体 重	
		摂取養分量		全摂取養分に對する割合		DCP	TDN	FCM		
		DCP	TDN	DCP	TDN					
I	サイレージ単味 サイレージ80:青草20 サイレージ50:青草50 サイレージ20:青草80 青草単味	3.399 4.98 6.50 8.30 9.54	3.968 4.632 4.875 5.350 5.626	29 38 45 49 54	37 34 46 49 33	19.89kg 19.85 19.63 20.78 20.33	21.80kg 21.82 22.12 22.70 22.75	36% 34 32 34 33	604kg 609 611 615 612	
II	サイレージ単味 サイレージ80 乾草20 サイレージ50 乾草50	3.77 3.93 4.06	4.837 5.014 5.146	29 48 47	45 48 47	17.07 17.19 17.06	17.44 17.55 17.79	39 39 37	576 580 587	
III	サイレージ単味 サイレージ67 乾草33 サイレージ50 乾草50	8.95 8.21 7.60	5.023 5.979 6.165	68 61 61	56 60 61	15.04 15.72 16.14	15.27 16.01 16.49	4.0 3.9 3.9	550 580 568	
IV	サイレージ単味 サイレージ67 乾草33 サイレージ50 乾草50	6.72 6.82 7.33	6.069 5.611 5.715	54 54 56	61 59 59	16.24 16.01 16.81	16.69 16.59 17.07	4.0 3.8 3.9	571 555 562	
V	サイレージ単味 サイレージ75 青草25 サイレージ50 青草50	1.084 9.60 7.60	6.031 5.704 5.168	73 70 65	65 64 61	11.58 11.05 10.73	13.15 12.40 11.81	3.2 3.4 3.4	609 614 608	

(岡山酪試)

のイタリアンライグラスサイレージ三五kg給与したところ尿中ケトン体の出現をみたので、DM三二・八%および、DM三六・三%の品質のイタリアンライグラスサイレージを一五kg（全体の約四〇%量）置きかえたところ、一週間後には、ケトン体の出現はみられず、泌乳量も混和給与一週間に比し、約一〇%の増加を示しています。この事例から、サイレージの品質により、その組合せによる効果が期待され、これらの試験成績からみて、サイレージに對して他の粗飼料を組合せて効果を示すのは、DM含量の少い、いわゆる高水分サイレージの場合であり、その主なねらいは、他の粗飼料を組合せることによるDM摂取量および養分摂取量の補給であると考えられます。サイレージの水分含量が多い場合、それらの単味給与はDM摂取量および養分摂取量の不足による泌乳量や体重の減少、栄養障害などの二次的障害の発生などが考えられます。したがって、組合せる粗飼料については、とくに嗜好性・質の問題が重要であります。

**二、組合せの問題点**

良質のサイレージが得られれば、組合せる粗飼料の吟味はさほど至難ではないと思われますが、実際には不良サイレージのできる可能性は多く、特に、水田二毛作地帯でのイタリアンライグラスの収穫時期が多雨期で、水稻作の労働との競争がいるわけでもなく早期に系統繁殖することも無理であったが、これという子牛は残してゆき、四六年、四九年と二回に亘つて駄牛を淘汰し、遂次粒を揃えて農を始めた。

土地を持たない間借り酪農で、基礎牛がいるわけでもなく早期に系統繁殖することも無理であったが、これという子牛は残してゆき、四六年、四九年と二回に亘つて駄牛を淘汰し、遂次粒を揃えて農を始めた。



## 畜産コンサルタンツ指導簿より 酪農経営

さる七月二十一～二二日の両日、全国酪農青年婦人会議と全国酪農業協同組合連合会供催のもとに京都市において酪農経営発表大会が開催された。

この大会に西日本を代表して岡山県邑久郡牛窓町の原野周子さんが発表し、全国第一位で農林大臣賞を授与されたので原野さんの経営について紹介する。

西大寺高校を卒業と共に岡山県庁職員として四年間のO.S.生活をし、縁あって大阪で牛乳の販売店を営んでいた主人と結婚された。都会生活にもなじめず、脚気にも悩まされ、思いきって主人の実家にかえって牛舎の二階を借りて住み、四十三年十一月、牛舎の空いているところに六頭の経産牛と軽トラックを買つて酪農を始めた。

土地を持たない間借り酪農で、基礎牛がいるわけでもなく早期に系統繁殖することも無理であったが、これという子牛は残してゆき、四六年、四九年と二回に亘つて駄牛を淘汰し、遂次粒を揃えて農を始めた。

その間に四四年二〇頭収容、四九年一〇頭収容の牛舎を新築し、さらに五一年には立派な住宅を新築されている。

原野さんは長浜酪農グループの一員として研究され、主人はヘルパーの要員として活躍している。

また旭酪青申会に入会され、記帳され自分の経営の状態を常に把握されている。原野さんは家庭では幼ない三人の子育てもあり、カロリーを考えた料理も工夫され、長女の誕生日には温泉と多忙の一日のなかからも楽しい時間を見出されている。

長女は「明るい家庭」の作文コンクールにも連続入賞されるという酪農一家の明るさが感じられる。

(一) サイレージの品質不良の限界をどこに置くか。（乳牛に障害を全く与えないサイレージの品質基準の設定）

(二) 不良サイレージの品質基準の設定

(三) 不良サイレージに組合せる粗飼料の質的検討。（組合せる粗飼料の質的目標を何に置き、サイレージの種類や品質により組合せる粗飼料の種類や質をどうするかについて研究）。

以上、粗飼料有効利用の観点から、サイレージを主体とした他の粗飼料との組合せ給与における飼養法についてのべきを何に置き、サイレージの種類や品質をどうするかについて研究）。

以上の結果の技術は、現時点における酪農の重要な緊急課題の一つとして、今後ますます研究してゆかなければならないと考えております。

合も加わり、高水分のまま詰込まれることになるので、このサイレージを給与する期間は、他の粗飼料との組合せについて考慮を要します。

表3は、サイレージを主体とした給与体系の一事例であります。この給与体系で最も注意を要する時期は、イタリアンサイレージの多給される、一月、二月、五月下旬、六月および十月から十二月にいたる期間で、この期間はDM含量の高い良質のサイレージを準備すれば問題はありません。しかしこの期間のサイレージの必要量は、サイレージ全給与量の六二・五%、イタリアンライグラスサイレージ全給与量の七七%の量であり、イタリアンライグラス調製時の条件を考慮に入れますと、常に良質サイレージを給与することは困難であります。

そこで、この時期におけるサイレージ給与については、サイレージの水分・品質等を考慮しながら、他の粗飼料との組合せ給与によって、粗飼料の有効利用をはかるとともに、DM摂取量および養分摂取量の不足による泌乳量や体重の減少防止につとめなければなりません。

## 三、今後の問題点

最大の問題点は、乳牛飼養において、安心して給与できる良質サイレージが安定的に確保できないことであり、若しこの点が解決されれば、乳牛飼養上の問題は解消されます。しかし、このようなこ

表2 供試粗飼料の可消化養分およびサイレージ品質

試験番号	粗飼料名	DMおよび可消化養分%			サイレージの品質		PH
		DM	DCP	TDN	点数	評価	
I	ソルゴーサイレージ	19.4	0.9	10.7	(15~100)	(下~優)	(3.67~5.60)
	青刈イタリアンライグラス	15.3	1.7	10.1	76		4.16
II	ソルゴーサイレージ	22.7	0.9	12.0	(20~85)	(下~優)	(4.34~4.96)
	牧乾草	87.4	3.9	49.8	53		4.66
III	イタリアンライグラスサイレージ	21.6	2.2	12.1	(10~15)	(下)	(5.26~5.45)
	青刈トウモロコシ	21.1	1.2	14.1	13		5.36
IV	イタリアンライグラスサイレージ	33.8	2.1	18.9	(60~90)	(可~優)	(4.33~4.70)
	イタリアンライグラス乾草	85.1	7.8	52.9	73		4.56
V	イタリアンライグラスサイレージ	32.2	3.4	18.5	(85~100)	(優)	(4.02~4.40)
	青刈ソルゴー	16.7	0.8	10.4	95		4.16

(岡山酪試)

表3 サイレージを主体とした粗飼料給与体系別

形態	飼料作物名	月別粗飼料給与計画(1日1頭当り)												年間1頭当り給与量
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
青草	イタリアンライグラス			20	20	20								1,580 kg
	ソルゴー							25 <sup>(15)</sup>	1,275 kg					
サイレージ	トウモロコシ	35	35			10 <sup>(25)</sup>	25 <sup>(15)</sup>	35	20	20	20	20	20	8,540 kg
	ソルゴー													1,750 kg
乾草	トウモロコシ				25 <sup>(15)</sup>									225 kg
	イタリアンライグラス	1	1			10 <sup>(1)</sup>	10 <sup>(1)</sup>	1						1,88 kg
	稻わら	2	2		1	1	1	1	1	1	1	1	1	553 kg
備考: 凡例 (1)給与開始日 (2)給与期間 (3)給与終了日														(岡山酪試)

-12-

**DAIRYの製品**

**害虫駆除に** 酪農かとりせんこう

**乳質改善に** 酪農フィルター

**新らしいフォームの殺鼠剤** 酪農ネズトロン

**豊年薬品商会**

牛乳20%の増産は害虫のいない環境

大巻 1% (50巻入20缶)  
超大巻 1% (50巻入12缶)

食品衛生法に合格した(牛乳専用ろか紙)  
1% (300枚入×50箱)

ネズミから飼料の損害を防ぐ  
1% (160g×100枚)

大阪市住之江区東加賀屋3丁目2-6 TEL大阪06(681)5662(代表)

-13-

## 退任のご挨拶

千原英之

この度、岡山県畜産会を辞し、埼玉県畜産会に転することになりました。在岡三十年の半分、十六年間を畜産会に奉職したことになりますが、その間に有形無形で公私に亘るお力添いを賜わりましたのを厚くお礼申しあげます。

國民に蛋白質を供給する一翼を担う企業として、副業から専業へと構造変化が進む中で、多くの問題に直面している畜産界ですが、十余年の困惑期にも黎明の兆を見せ始めたこの頃です。畜産農家は乳肉卵生産の労働者（レイバー）であったものが、専業化が進むにつれて管理者（マネージャー）の素養を強く必要とされるにいたり、更には乳肉卵生産の所有者（オーナー）が生れる動きさえ萌え始めています。

経営規模が拡大される過程で、資金管理の素養に欠けていたため、借金が借金を呼び、それが焦げ付いて経営不振を招いた農家があります。マネージャーの能力が不足していたのです。これに対して、借金経営を非難する声が多いにします。

あります。資金の焦げ付きもなく成功している多くの人と、現状では焦げ付かせはしたが意欲を持つている人々の中から、将来の蛋白質食品供給の担い手が生れるのではないか、と思えてなりません。見直し農政が叫ばれている昨今ですが、意欲の無い経営の安定を生かすよりも失敗はしても意欲ある中堅マネージャーを殺さないよう、集中的に力と資金を注ぐことこそ、畜産の新らしい担い手が定着していくのだと思います。更には乳肉卵生産農家がオーナーとして発展する時、畜産物市場が買手から売手へと転換する時でしょう。

こうした畜産の黎明期に、皆様方と一緒にできなくなつたのを残念に思います。しかし、これからも縁が切れるのではありません。今後ともご交誼の程よろしくお願い申しあげます。急な転職で多くの方にご挨拶もせず離島しましたのを、この誌面を借りて深くお詫びするとともに、皆様方のご健康とご繁栄を心からお祈り申しあげます。

悪いというより、資金管理能力に欠けていたのが悪かったのだと思います。またまた借金を焦げ付かせはしましたが、経営安定のために意欲を燃して、挑戦をしたことは評価されるべきであつて、意欲も無く挑戦もしなかつたことは、余程未来への可能性を持つてゐるのではないか。資金の焦げ付きもなく成功している多くの人と、現状では焦げ付かせはしたが意欲を持つている人々の中から、将来の蛋白質食品供給の担い手が生れるのではないか、と思えてなりません。見直し農政が叫ばれている昨今ですが、意欲の無い経営の安定を生かすよりも失敗はしても意欲ある中堅マネージャーを殺さないよう、集中的に力と資金を注ぐことこそ、畜産の新らしい担い手が定着していくのだと思います。更には乳肉卵生産農家がオーナーとして発展する時、畜産物市場が買手から売手へと転換する時でしょう。

こうした畜産の黎明期に、皆様方と一緒にできなくなつたのを残念に思います。しかし、これからも縁が切れるのではありません。今後ともご交誼の程よろしくお願い申しあげます。急な転職で多くの方にご挨拶もせず離島しましたのを、この誌面を借りて深くお詫びするとともに、皆様方のご健康とご繁栄を心からお祈り申しあげます。

したが、私にとっては大変有意義な経験をいたしました。すべてが実戦的で実利的でありました。空理空論は許されませんでした。私のように公務員生

たが、経営安定のために意欲を燃して、挑戦をしたことは評価されるべきであつて、意欲も無く挑戦もしなかつたことが、日程未定のために意欲を燃して、挑戦をしたことは評価されるべきであつて、意欲も無く挑戦もしなかつたことは、余程未来への可能性を持つてゐるのではないか。資金の焦げ付きもなく成功している多くの人と、現状では焦げ付かせはしたが意欲を持つている人々の中から、将来の蛋白質食品供給の担い手が生れるのではないか、と思えてなりません。見直し農政が叫ばれている昨今ですが、意欲の無い経営の安定を生かすよりも失敗はしても意欲ある中堅マネージャーを殺さないよう、集中的に力と資金を注ぐことこそ、畜産の新らしい担い手が定着していくのだと思います。更には乳肉卵生産農家がオーナーとして発展する時、畜産物市場が買手から売手へと転換する時でしょう。

こうした畜産の黎明期に、皆様方と一緒にできなくなつたのを残念に思います。しかし、これからも縁が切れるのではありません。今後ともご交誼の程よろしくお願い申しあげます。急な転職で多くの方にご挨拶もせず離島しましたのを、この誌面を借りて深くお詫びするとともに、皆様方のご健康とご繁栄を心からお祈り申しあげます。

したが、私にとっては大変有意義な経験をいたしました。すべてが実戦的で実利的でありました。空理空論は許されませんでした。私のように公務員生

## 新任ごあいさつ

技術主幹 竹原 宏

この度、八月一日より畜産会にお世話を担当することになりました。会員の皆さまを初め畜産関係の方々に一言ご挨拶申し上げます。本年三月酪農試験場を最後に、三十一年間お世話をした県庁を定年退職しました。実は私の亡父も千葉種畜場を最後に三十年たらず県のお世話をなされました。心から御礼を申し上げます。

四月から日本全薬工業株式会社に勤務しておりました。短い期間であります。心から御礼を申し上げます。

新任として畜産の黎明期に、皆様方と一緒にできなくなつたのを残念に思います。しかし、これからも縁が切れるのではありません。今後ともご交誼の程よろしくお願い申しあげます。急な転職で多くの方にご挨拶もせず離島しましたのを、この誌面を借りて深くお詫びするとともに、皆様方のご健康とご繁栄を心からお祈り申しあげます。

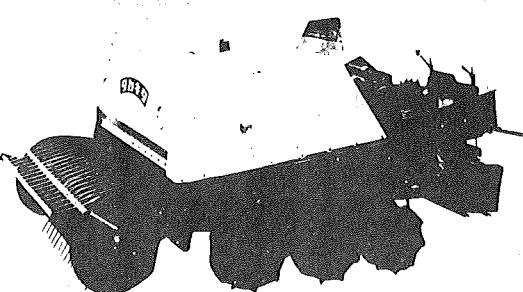
稻わら収集、牧草収穫作業の新鋭機  
**自走ペーラ SH102**

**新発売**

1台で2役  
水田での稻わら収集、牧草地での収穫作業と年間通じて利用できる自走ペーラです。

軟弱な圃場、傾斜地での作業が容易  
接地幅の広い低圧タイヤを装備している為軟弱な圃場での走行、傾斜地での作業が容易にできます。

独自の設計コンパクトな機構  
独自の設計機構により非常にコンパクトで小型化されている為狭い農道の走行はもとより小廻りがきく作業機です。



ゆたかな農業をそだてる

**タカキ**  
高北農機株式会社

■仕様

適正作業速度 m/s		0.5~1.0
作業能率 a/h		10~25
梱包長さ 調節方式		計量ホイル式
梱包結束方式		ノッター式
エンジン	1,000 cc・ 水冷4気筒 .4サイクル (ガソリン) 出力18~21 PS	
	重量 キロ	900
	作業巾 ミリ	1,200
梱 包 ミ リ	高さ	300
	巾	400
	長さ	300~700 (無段調節式)

\*この仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

高北農機株式会社岡山出張所  
岡山市山崎28番地 TEL (0862) 77-1576

八月下旬から九月にかけては次のことに気をつけましょう。

◎施肥 梅雨明けからまだ肥料をやつていないときは早やめに施肥します。肥料はセントクに僅かの加里、磷酸を混せて鉢の四隅に置肥します。

九月～十月にかけては盆樹の肥大する時期ですので特に大切です。

◎消毒 モミジの葉刈りをして新葉が出ていますが、秋の紅葉を楽しむためにはスミチオン干倍液で消毒をしましょう。

その他の盆樹も同様の葉液で消毒をしないでいます。

用土は鹿沼土六〇%、砂（直経二／三mm）を三〇%、腐葉土一〇%で鉢の底部には荒い砂を入れて、根の付近には前記の用土を使用します。

石付にするのもよろしいでしょう。

◎植替 前記したように九～一〇月は盆樹の太鹿沼土の微粒子がよいようです。日陰において一日二回位水をかけて、一日位して半日（午前中）位太陽にあてます。

◎整枝 秋にさし木をする盆樹は前記のボケの種類で植替のさいに、今年伸びた枝を五cm位に切ってさします。

葉は一／二枚残してさします。用土は

盆風人

◎さし木

秋にさし木をする盆樹は前記のボケの種類で植替のさいに、今年伸びた枝を五cm位に切ってさします。

八月下旬から九月にかけては次のことに気をつけましょう。

◎施肥 梅雨明けからまだ肥料をやつていないときは早やめに施肥します。肥料はセントクに僅かの加里、磷酸を混せて鉢の四隅に置肥します。

九月～十月にかけては盆樹の肥大する時期ですので特に大切です。

◎消毒 モミジの葉刈りをして新葉が出ていますが、秋の紅葉を楽しむためにはスミチオン干倍液で消毒をしましょう。

その他の盆樹も同様の葉液で消毒をしないでいます。

用土は鹿沼土六〇%、砂（直経二／三mm）を三〇%、腐葉土一〇%で鉢の底部には荒い砂を入れて、根の付近には前記の用土を使用します。

石付にするのもよろしいでしょう。

-15-

-14-

ご存知ですか？

## 酪農経営 3 ツのキメ手!!

1 乳質改善、乳量増加に

毎日鉱 塩をあたえましょう。

2 乳房炎の撲滅は乾乳期に

必ず乾乳用軟膏を使いましょう。

3 増乳・乳質改善と栄養補給に

毎日バイミルクをあたえましょう。



日本全薬工業株式会社

郡山市安積町笛川平の上 1-1

## 乳は国産 エサは全酪

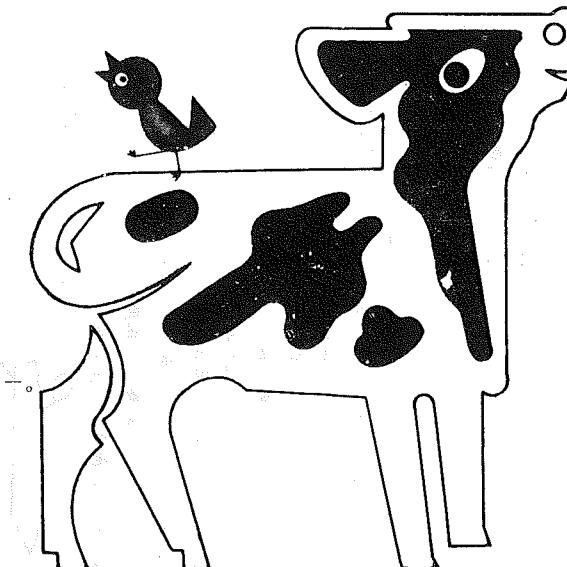
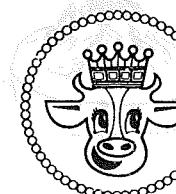
団結は力！

系統利用は団結の象徴

最高の水準をゆく全酪連乳用子牛育成体系  
(乳牛の飼料は専門の全酪連におまかせ下さい)

### 主要取扱品目

専管、増産ふすま。外国大麦飼料。  
カーフトップ。脱粉飼料。カーフスター。  
幼牛用、搾乳用配合飼料。  
その他酪農用飼料資材全般。  
市乳、バター、チーズ、練乳、粉乳。



日夜酪農民の利益増進に奉仕する酪農専門農協！  
**全国酪農業協同組合連合会**

近代農業化のための建築を

**(株)石津建築設計事務所**

岡山市天瀬南町 3-9 TEL 22-7023

編集室から

定価	印刷所	発行所	昭和五十二年八月二日(通卷第七号)	第二八卷
一電ふ岡振電岡岡集電行十卷第一号	部話じ市・山県磨石花尾行	一・岡山市・山県磨石花尾行	一電ふ岡振電岡岡集電行十卷第一号	一電ふ岡振電岡岡集電行十卷第一号

◆ 今月号では、二〇〇カイリ問題での座談会を取り上げました。非常に大きな問題ですが、今後の畜産の発展に大きくかかわってくると思います。

◆ 日ソ漁業交渉も、八月五日に、七一十二月の漁獲割当量が、前年比三一・二%減の三三万五千セント決まりました。

◆ 水産物も、貴重な蛋白源として、今後も、各国の規制が強まる様です。

◆ 座談会では、漁の減少により、畜産物の輸入拡大が心配されており、生産者も生産費を下げる努力をし、消費を伸ばすことなどが、経営の安定につながるのではないかという話が出ています。

◆ 共進会のシーザンが近くなりました。共進会は畜産農家の生活意欲、生産向上に役立っていますが、将来は農業祭と同じような形にし、一般消費者に対してもアピールできるものにしたいものです。